卒業論文

社会的ジレンマとしての自転車問題

2011 年度入学
九州大学　文学部　人文学科　人間科学コース
社会学・地域福祉社会学専門分野
2015 年 1 月提出

要約

本研究では、福岡県福岡市中央区天神地区における、駐輪問題を中心とした自転車問題を社会的ジレンマの枠組みから捉え、社会的ジレンマ問題としての側面から解決方法を探ることを目的とする。

第 1 章では、本研究の目的、及び問題意識を述べる。また、調査対象として同地区を選んだ理由を示す。

第 2 章では、1 節で天神地区における自転車問題について、各種の統計データを参照する。2 節では、福岡市の自転車問題をふまえ、天神地区でこれまでに行われてきた行政の取り組みを紹介する。3 節では、天神地区の現状がどのようなものであるかについて、インタビュー調査をおこなった概要を示す。

第 3 章では、先行研究として、社会的ジレンマについて述べる。ギャレット・ハーディン（Hardin,1968）の「共有地の悲劇」をはじめとする、社会的ジレンマ問題について挙げ、日常的な社会的ジレンマ状況や、社会的ジレンマ問題がどのように解決され得るかについての山岸(1990)などの研究を紹介する。また、駐輪問題についての調査論文を取り上げ、これらを社会的ジレンマの側面から見たときの問題点などを述べる。

第 4 章では、自転車ユーザーへのインタビュー調査についてまとめた。日常生活の移動手段として自転車を利用し、また通勤や通学で普段からよく天神地区を利用する方を対象に、5 人のかたにインタビュー調査を行った。その概要を記載すると共に、社会的ジレンマの側面から見た場合についての分析を行っている。

第 5 章では、インタビューをふまえた考察を行っている。

目次

第１章　問題意識と研究の目的.....1
1.1　問題意識.....1
1.2　本研究の目的.....1
1.3　調査対象地区の選定.....2

第２章　福岡市中央区天神地区の自転車問題.....3
2.1　各種統計データの参照.....3
2.1.1　自転車の利用状況.....3
2.1.2　事故発生件数.....4
2.2　福岡市の取り組み.....6
2.2.1　条例の制定.....6
2.2.2　自転車問題解決のための方針.....7
2.3　天神地区の現状.....10

第３章　先行研究.....14
3.1 共有地の悲劇.....14
3.2 日常における社会的ジレンマ状況.....15
3.3 社会的ジレンマ問題の解決.....16
3.4　社会的ジレンマの側面をもつ路上駐輪問題.....17
3.4.１　路上駐輪の撤去と駐輪行動の変化.....17
3.4.2 社会的ジレンマの視点から.....17

第４章　自転車ユーザーへのインタビュー調査.....19
4.1　分析の視点.....19
4.2　Ｉさん.....19
4.3　Ｎさん.....21
4.4　Ａさん.....25
4.5　Ｓさん.....30
4.6　Ｏさん.....32

第５章　考察.....35

参考資料